

ト一 文化功労章の日野原さん視察

ハタ  
豊橋  
セント  
セ

# 「素晴らしい病院」絶賛

5年前、文化功労章を受章、75歳以上の健康老人団体・新老人の会主宰などで著名の日野原重明氏(93)＝聖路加病院理事長＝が23日、豊橋ハートセンター(鈴木孝彦院長)を訪問。白川洋事務長らの案内で、最新設備や技術を誇る手術室、カテ室、鈴木院長のバルーン治療、大川育秀副院長の心臓バイパス・ミッドキャブ手術などのほか、同病院が年間4、5回行っているライブ学会を視察した。

日野原氏はこの日、同市内のアイプラザ豊橋で

開かれた「生と死を考え 師として招かれ来豊。午の会全国協議会」に、講後からの講演を前に、同



カテ室でのバルーン治療を熱心に視察する日野原氏(左)＝豊橋ハートセンターで

内一の実績で知られる同センターの実情を視察したものの、同氏の子息で現米スタンフォード大教授(循環器内科学専門)・日野原知明氏は、鈴木院長と同学会仲間でも旧知の間柄。

日野原氏は、知明教授から同センターの内容を聞いていたが「これほどとは思わなかった。専門性を高め、活気ある素晴らしい病院だ」と絶賛。

また、同病院から神戸国際会議場へ手術現場を動画送信するライブにも目を見張った。「来年、広島で原爆60周年大会があり、全世界に映像送信するので、この設備を参考にしたい」とも話していた。

(星野のりこ)